

コ ン テ ン ツ	PMS資格試験 受験生募集中 PMR資格試験 概要発表 PMR資格試験 パートナーズへの説明会実施 P2M普及特別講演会・セミナー ご案内 PMS合格者1065名に（PMS合格者発表） 企業・団体向け P2M研修会 活発化 P2Mクラブ例会 定着化 中国地区 PMS資格試験対応講座 実施	vol.9 ----- 2004.7	PMCCニュースレター
		 特定非営利活動法人 プロジェクトマネジメント資格認定センター	

PMCC 専務理事 就任にあたり



PMCC 専務理事
宮川 秀真

前任の飯倉督夫の後任として、7月9日付でPMCC専務理事に就任いたしますので、ご挨拶を申し上げます。

お蔭さまでPMCCは、本年度で設立3年目を迎えることができました。これもひとえに会員の皆様方、各委員会の委員の皆様、P2Mクラブの皆様方のご支援・ご協力の賜と感謝申し上げます。

P2Mは、各産業界の課題解決に向けて、複数の課題（プロジェクト）を統合して全体最適化を図るプログラムマネジメント手法を提唱しています。このコンセプトは、我が国の産業・企業組織の活性化を図ると同時に、産業競争力の強化につながるものと考えております。会員企業・団体におかれましても、積極的にP2Mを導入し企業の活性化・競争力の強化にお役立て頂きたいと存じます。

PMS資格取得者も、資格制度がスタートして2年で1,000名を超えることができました。P2M資格者が、それぞれの企業でP2Mから学んだことを日常業務の中で実践し、それぞれの分野で新しい改革に挑戦していただきたいと思っております。また、本年11月にはPMR（プロジェクトマネジャー・レジスタード）の資格試験もスタートいたします。これは、個人の能力・実践力を評価する世界のPM業界でも初めての資格試験です。さらに資格試験を通じて新しい能力開発も期待されますので、より多くの方々のチャレンジを期待しております。

PMCCといたしましても、本年度は業界別実践事例集の発行や経済産業省委託事業の人材育成プログラム高度化事業、さらに国際デファクト化に向けたアジア市場開発戦略の立案等 さまざまな課題に取組み、会員企業・団体様の活性化・競争力強化のお役に立ちたいと考えております。積極的なご支援・ご協力をお願い申し上げます。

PMS資格試験 受験生募集中

来る8月29日（日）平成16年度第1回（第5回）PMS資格試験が実施されます。今回は東京・大阪・札幌・名古屋・広島・福岡・沖縄の全国7会場で開催いたします。

試験日：8月29日（日）

申込締切：7月29日（木）

試験会場

- <東京会場> 工学院大学新宿校
- <大阪会場> アーバネックス備後町ビル
- <札幌会場> NSS・ニューステージ札幌
- <名古屋会場> 中産連ビル
- <広島会場> 広島国際会議場
- <福岡会場> 福岡商工会議所
- <沖縄会場> OCCコンピュータビル

詳しくは、PMCCホームページでご確認下さい。

また、募集ポスターを作成いたしましたので、会員企業におかれましては、社内に掲示し積極的な受験応募のご推奨をお願いいたします。



PMCC 第5回 理事会ならびに総会を開催

6月8日（火）PMCC第5回 理事会ならびに総会を開催し、下記議案について審議され、承認を頂きました。

理事の選任について

平成15年度事業報告・決算

報告について

平成16年度事業計画・予算

について

日本自転車振興会補助事業等の実施について

IPMA（国際PM連盟）への加盟について



Topics

PMR[®]資格試験 概要発表

PMR（プロジェクトマネジャー・レジスタード）資格試験の概要が発表されましたのでご案内いたします。

平成16年度は、9月に受験申込をスタートし、11月に資格試験を実施する予定です。

応募資格

PMCC認定 PMスペシャリスト（PMS）資格取得者

3年以上のプロジェクト実務経験があること

プロジェクトマネジャーあるいは中核メンバーとして

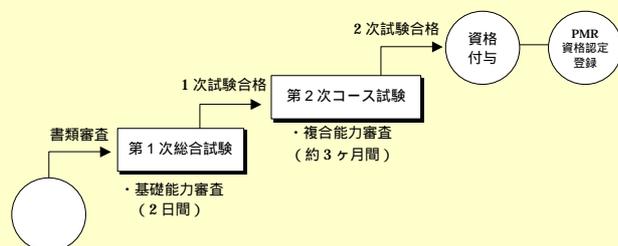
2種類50人以上のチーム、3種類30人以上のチーム、5

種類10人以上のチームのいずれか、もしくは同等の実務

経験があること。以上3点の条件を満たす方。

資格試験の流れ・・・2段階試験

第1次総合試験で基礎能力審査が行われ、合格すると複合能力を審査する第2次コース試験に進みます。第2次コース試験に合格するとPMR資格が付与されます。



詳しくは、PMCCホームページに掲載しておりますので、ご確認下さい。

PMR[®]資格試験パートナーズへの説明会実施

6月14日（月）、パートナーズ企業15社様にPMR資格試験の説明会を実施しました。



小原教授から「PMR資格試験ガイドライン」の説明の後、質疑応答を行い出席者からさまざまな角度から質問並びにご提言を頂きました。さらに、出席企業様からは、「若手プロジェクトマネジャー育成のためにもチャレンジさせたい」との多くの声を頂きました。

P2M普及特別講演会・セミナー ご案内

東京で「P2M普及特別講演会」、大阪で「P2M大阪セミナー」を開催します。

東京 「P2M普及特別講演会」

・日程：2004年 7月13日(火) 13:00～17:30

・会場：品川パナソニックビル ハイビジョンホール

・プログラム

モノ造りとサービスの融合を図る新時代のマネジメント

早稲田大学 経営専門職大学院 教授 松田修一氏
新実践知識体系P2Mとそのニューステジ

シドニー工科大学客員教授 小原重信氏
破壊と創造とP2M

松下電器PSS社 人材開発センター所長 北村保成氏

ドットネットビジネスプログラムにおけるアーキテクチャマネジメント

日本ユニシス・ラーニング(株) 社長 白井久美子氏

P2Mの真髄とその実践事例やPMSの上位資格である「新しいPMR認定試験」等についてもご紹介します。

大阪 「P2M・大阪セミナー」

・日程：2004年 7月28日(水) 13:30～17:00

・会場：エル・大阪 7階 709号室

・プログラム

プロジェクトマネジメントとバランススコアカード

大阪大学大学院経済学科 教授 浅田孝幸氏
中小企業経営革新とプロジェクトマネジメント

株式会社アリエシステム 社長 松寿高一氏
三洋電機のニュービジネスによるプロジェクト展開

三洋電機株式会社事業開発本部 事業部長 駒宮淳史氏
CSKにおけるプロジェクトマネジメント実践

株式会社CSK西日本事業本部製 課長 村瀬裕之氏

PMS合格者1065名に（PMS合格者発表）

4月28日(水)に発表された、平成15年度第2回PMS合格者は235名でPMS合格者は累計で1,065名となりました。今回の合格率は41.7%で、このうちPMS講習会受講者の合格率は51.5%、非受講者は39.2%でした。

PMS合格者の累計企業別ランキングでは、日本ユニシスグループ、日本電気システム建設(株)、川崎重工工業(株)、(株)日立製作所、富士電機グループ、東洋エンジニアリング(株)が上位を占めています。(敬称略)

企業・団体向け P2M研修会 活発化

企業・団体向けP2M特別研修会が大きな広がりを見せています。4月には、松下電器産業PSS社の協力を得て、旭ガラス・マシナリー(株)の経営幹部を対象とした「BSCを活用した製造業でのプログラムマネジメントの適用事例」研修を実施しました。また、関西でも(株)桃谷順天館の幹部社員を対象とした社内研修がスタートしました。



会員企業におかれましても、自社の教育体系にP2M研修を積極的に取り入れ、教育体系の充実にご活用ください。(敬称略)

P2Mクラブ例会 定着化

5月28日(金)、中国地区P2Mクラブ例会が開催され、25名が参加しました。例会では「異業種交流が



できる」「いろいろな人の体験談が聞ける」と例会参加のメリットが報告され、今後2ヶ月に1回の例会開催を決めました。

札幌及び中国では7月、福岡では8月に例会が予定されており、関西・中部・中国・札幌・福岡と地方のP2Mクラブ例会が着実に定着化してきました。

中国地区 PMS資格試験対応講座 実施

中国地区で「PMS資格試験対応講座」が6月26日(土)からスタートしました。本講座は、地方でのPMS講習会4日間コースとして初めての試みです。今後福岡でも開催する予定です。



地方セミナー・特別講演会に多数が参加

4月に実施しました「大阪セミナー」「三重県特別講演会」「九州セミナー」、7月3日に実施した「札幌セミナー」には、合計で約200名の参加を頂き、P2Mの普及に大きな成果を上げました。今後も地方でのセミナーを企画いたしますので、積極的なご参加をお願いいたします。



PM世界会議に参画

5月5日から南アフリカ ケープタウン大学で行われた「プロマネ・PM要員向けパフォーマンス準拠グローバル標準(GPBSPM)作成のためのワークショップ」にPMCCから石倉事務局長が参加しました。参加者はオーストラリア、米国、南ア等から計16名で、PM実践力資格認定の世界標準に向けて活発な討議を行いました。

会員企業紹介シリーズ

日揮情報システム(株)様 P2Mを武器にEPM事業を推進

日揮情報システム様では、プロジェクトマネジメント(PM)力と、ビジネスプロセス&データモデリングを軸とする情報システムエンジニアリング力を強みに、製造業と建設業とに焦点を合わせたシステムインテグレーションの事業を展開しておられます。

なかでも、エンタープライズプロジェクトマネジメント(EPM)事業は、PM技術導入による経営・事業変革を狙いとし、お客様における業務改革をお手伝いすることに重点を置き、独自に開発したEPMシステムを同時に導入して改革効果を発揮する特徴のあるサービスを展開しています。既に数多くの実績を上げてお客様にも高く評価されています。

このような事業展開において、P2Mの“経営の観点からの高い視点と広い視野”、“スキーム・システム・サービスをプログラム&プロジェクトのライフサイクル”として捉える枠組みがそのまま採用できるため、当社メンバーが学ぶ対象として不可欠なものとして位置付けて過去三回のPMS試験で多くの資格取得者を輩出しております。



PMCC 推奨 ソフトウェアツール ご案内

P2Mを日常の業務現場で活用頂くためのPMCC推奨ソフトウェアツールが2社から発売されています。

アルテミスインターナショナル(株)

- ・ Artemis7 (アルテミスセブン)
- ・ アルテミス スケジュールパブリッシャー

(株)ウェブアイ

- ・ 工程's (コウテイズ)
- ・ PREGARE (プレガーレ)

お問合せは、PMCC教育部までお願いします。

PMCC 広場

～ PMS資格試験合格者の一言 ～

半導体試験装置メーカーである現在の会社に転職して以来13年間、組み込みソフトウェアの開発に従事してきた私は、日頃から開発プロセスに対して興味を持っていました。もっと効率よくプロジェクトを進められないのか、もっと過去の経験を活かさないのか、改善の余地が無いかと常に感じながら日々の業務に取り組んでいました。そんな時、社内のプロジェクトリーダーが中心となった勉強会グループで、PMBOKを主体にPMについて学ぶ機会を得ました。その活動の一環として、日本版PM知識体系であるP2Mを知るべく、PMS講習会に参加することになったのです。

P2Mが素晴らしいと思えるのは、その対象とする領域が、これまでの単独のプロジェクトにとどまらず、全体使命を実現するために結合された複数プロジェクトを対象とする、いわゆるプログラムマネジメントにまで及んでいるところです。複雑かつ複合的な問題解決が要求される時代、今後ますますP2Mの知識が重要になってくると思われます。

最近思うことは、PMは即効性のある魔法のツールではないということです。最終的に成功の鍵を握るのは、PMの知識を持ちそれを理解し、かつ、使いこなせるマネジャーの適切な判断力です。今後はどんどんPMS資格取得者が増え、様々な分野で新事業を展開して経済活性化に貢献して頂くことを期待します。また、私もPMS資格取得の経験をもとに、地道な啓蒙活動を通してPMS育成に努めると同時に、まだまだ奥の深いP2Mの更なる理解のために自己研鑽に励みたいと思います。
株式会社アドバンテスト 青山修 様

P2M研究論文集 発刊

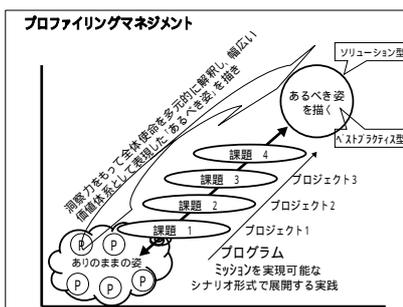


P2M研究論文集を発刊しました。Vol.1は「世界のプロジェクトマネジメントの潮流とP2M」の特集です。P2Mの研究・実践活動にお役立て下さい。

P2Mの活用とその事例

前回はプロファイリングマネジメントの話をしました。現実の「ありのままの姿」を描く、将来のあるべき姿を描く、現実のあるべき姿から将来のあるべき姿に到達するには越えるべき幾多の課題が存在する。そして「ありのままの姿」から「あるべき姿」に到達する道筋を想定し、シナリオを書くまでがプロファイリングマネジメントです。

言葉で説明するのは簡単ですが、実のところ「ありのままの姿」を描くことは簡単ではありません。日産自動



車の奇跡的回復はゴーン社長が徹底的に現状の「ありのままの姿」を洗い出したことによってもたらされたものです。それ以前の社長は「あるべき

姿」だけを求めて、叱咤激励していただけです。「ありのままの姿」をしっかりと認識し、ここから正しく出発しないと企業はグローバル競争に勝てないと思います。最近話題の自動車会社の復活は口先でなく、経営陣が「ありのままの姿」を徹底解析することをしないと回復できないでしょう。

次は「あるべき姿」を描くことですが、これも簡単ではありません。最近ソリューション・ビジネスが増えています。あなたの会社の解決すべき問題(あるべき姿)を提案し、このようにして解決してあげましょうというビジネスです。このビジネスはPMBOK向きではなく、P2Mに適したビジネスです。「あるべき姿」を描く事例は次回にします。

(芝 安曇)

PMCC
News Letter
vol.9
2004年7月発行

編集・発行 / 特定非営利活動法人 プロジェクトマネジメント資格認定センター

〒105-0004 東京都港区新橋2丁目6番1号 さくら新橋ビル8階
TEL: 03-3539-3022(代表) FAX: 03-3539-1741